



ドラゴンスレイヤー

A new type real time role-playing game

by Falcom

はじめに

この世界は、無限の可能性が秘められている、新たななる冒険の舞台であると言うことを、あらかじめ申し上げておきます。

この世界では、プレイヤーが楽しみ方を創造していくことが可能です。つまり、現実の世界の様な、与えられた1つの目的に向ってそれを達成するためにあらゆる努力をする、という、単一目的指向型の楽しみ方、以外の楽しみ方もある。ということを知っていただきたいのです。

しかし、それは決して難しいことではありません。

ほんの少しばかり、この世界でのルールを知るだけでいいのです。それは、あなた自身がプレイを続けていくうちに、経験的に自然と理解されていくことと思います。

でも、「私は普通のゲームを楽しみたいのだ」とおっしゃる方も御心配はいりません。そのような方にも対応できるように目的も用意されています。但し、その目的に向って進みたいのであれば、その目的を見つける事がまず必要となり、目的を達成した場合には、次の新しい世界へ旅立つこともできるでしょう。

我々は、この世界が何に属するのかは、はっきり知りません。

単なるアクションなのか、アドベンチャーなのか、それともロールプレイングなのか、あるいは、全く新しいもののなのか？

しかし、ただひとつ言えることは、いままでの様々なゲームの要素を持っていながら、そのどれにも属していないと云うことです。

ところで、お願いがひとつあります。この世界を、たった1、2時間のプレイのみで、いそいで評価しようとししないで下さい。

ゆっくりと、くり返して楽しんでいただければ、この世界の深みと、ここで述べたことを、きっと理解していただけるものと、我々は思うのです。

では、ごゆっくりと、お好きなようにお楽しみ下さい。

● スタート方法

本体を使用していた時は、必ず一度、電源を切ってから以下の手順を行なって下さい。各手順の後にオートスタートし、タイトル画面が表示され、デモンストレーションが始まり準備はOKとなります。

スペースバーを押すとスタートします。

テープ版

〈PC-8801の場合〉

・ LOAD"CAS:" 

・ RUN 

〈FM-7の場合〉

・ RUN"CAS 0:" 

ディスク版

ディスクをドライブのブート側に入れ、本体の電源を入れるか、リセットを押して下さい。

● コントロール

移動：テンキーの2, 4, 6, 8で、上下左右に移動できます。

壁とモンスター以外のものの上は、全て通過できます。

経験値が3万点以上あれば、斜めへの移動が可能になります。

(斜めへの移動は、4・8, 2・6, などのように、2つのキーを押すか、1, 3, 7, 9, 各キーを押すことにより行えます。)

攻撃：方向キーで移動しようとする方向にモンスターがいる場合、そのモンスターに対する攻撃となります。

(斜めへの移動が可能な場合、斜めへの攻撃もできます。)

● 物を拾う，持つ，置く

拾う：金貨と魔法のツボは、同時にいくつでも拾えます。剣以外の物を持っている場合は、一度、それを置いてからでないと拾えません。

持つ：剣を除いて、同時に2つの物を持つことは出来ません。

置く：何もない所で、スペースを押します。

● 鍵で宝箱を開く

鍵を持って宝箱に重なり、スペースを押すと宝箱が開き、宝物が現われます。(勿論、鍵を置かないとその宝は拾えません。)

● インジケータ

画面の右側、最下部で、人のマークが左から右へと動いているのがインジケータであり、時間の流れを示しています。

ターン：プレイは、プレイヤーの行動→モンスターの行動→プレイヤーの行動の順番に進行します。

プレイヤーが何もしなくても、インジケータのマークが右端に消えると、モンスターの行動が行なわれます。

つまり、自分がゆっくり行動すれば、相手の行動もゆっくりとなると云うことです。

● 特別なキー

STOP **ストップキー**：もうどうしようもない場合、文字通り身動きとれなくなった場合に、最初からやりなおす為のキーです。

ESC **エスケープキー**：押すとプレイを一時停止します。停止中はインジケータが停止するので、プレイが停止中かどうか知ることができます。

カナ **カナキー**：押してロックされると、テーマ曲が奏でられている最中であっても音が出なくなります。再度押すと、音が出るようになります。

●魔法（キーコマンド一覧表参照）

魔法のツボを持っていると、魔法が使えます。

但し、経験値の高さによって、使える魔法が制限されます。（1000以下の経験値では何も使えません。）

十字架と王冠を持っている時と、死神にとりつかれている時は、全ての魔法が使えなくなります。

魔法を使うには、直接キーを押す方法と、メニューより選ぶ方法があります。

メニューの場合：まずリターンキーを押すと、画面右側に魔法のメニューが表示されますから、スペースキーで魔法を選んで下さい。（選ばれたものは赤い字で表示されます。）
BREAK と KICK を除き、リターンを再度押すと魔法が実行されます。

キーの場合：キーの場合は、各魔法に対応するキーを直接押します。

BREAK と KICK

この2つの魔法は、他のものと実行の仕方が違います。

メニューの場合：メニューで選び、方向キーを押すことで実行されます。

キーの場合：BREAK は方向キーを押しながらシフトを押します。
KICK は方向キーを押しながらスペースを押します。

FLY

鳥から元の姿に戻りたい場合は、リターンキーを押します。

SAVE

ディスクに現在の状態をセーブします。但し、経験値が5万点必要です。（つまり、最高の魔法なのです。）

この魔法は大変ありがたいものですが、経験値を25%消費します。

RESTORE

セーブした時点より、プレイを行います。

(注：SAVE, RESTOREはディスク版のみ)

●HOUSE (家)

家はプレイヤーにとり、最も重要なものであり、家を失うことは、そのまま死へと直結しかねません。

家では、生命力 (HIT・POINT) と攻撃力 (STRENGTH) の回復、増強等を行うことができます。

生命力 (HIT・POINT) の回復, 増強

回復：家に入ることにより経験値と同等のポイントに回復します。

増強：回復の場合に金貨を持っていると、金貨は家に回収され、代りに1枚につき500ポイント、生命力が増強されます。

(注：これらは家に入る時点に行なわれます。つまり再び行う場合は、もう一度入りなおさなくてはなりません。)

攻撃力 (STRENGTH) の増強

パワーストーンを持ち、家に入りパワーストーンを置くと、2500ポイント、攻撃力が増強されます。

●家の移動

指輪を持っている場合は、家を移動方向に動かし、引越しできます。その場合、当然ながら家には入れません。移動方向に障害物 (壁を含む全ての物とモンスター) があると、それより先に家を動かすことはできません。

移動する場所により動かせなくなる場合がありますので、引越しの際には注意が必要です。

プレイヤーが実際にプレイを進めていくには、様々な方法があります。ここで、プレイヤーがプレイの為に参考となることをお教えしましょう。

● 世 界

この世界には“デタラメ”は全く存在していません。あらゆるものに法則が適用されています。ですから、行きあたりばったりのプレイやデタラメなプレイは、まったく通用しないのです。この世界に通用するのは、じつに“タクティクス”であり、“ストラテジー”であり、“フィロソフィー”なのです。

● 剣

プレイヤーは、まず最初に、剣を入手することから始めなくてはなりません。剣がなくては、何ひとつできないからです。

剣を入手する方法はいろいろありますが、一番安全な方法は、次の2つだと思われます。しかし、安全とはいっても、プレイヤーの不注意による事故だけは防げません。

迷宮で入手：プレイヤーは迷宮を抜ける為に、思わず頭を抱え込んでしまうでしょう。しかし、プレイヤーがどう思おうと、この迷宮は綿密に設計された空間なのです。もし、プレイヤーが魔法を使えるのであれば、迷宮とて普通の大地同様ですが、始めのうちは魔法は使えませんから、別な手段を考えなくてはなりません。
例えば、指輪を使ってみるとか……。

歩き回って入手：歩き回ってと言っても、世界には魑魅魍魎ち み もうりょうが溢れ丸腰で歩くことは大変危険です。こんな時には、まず十字架を入手し、それを掲げながら歩くと良いでしょう。いつの世も、妖怪は十字架に弱いものなのです。

● 生命力

生命力の維持なくして、プレイは続けられません。

生命力は0になる前に、なんとしても回復させて下さい。もしそれが不成功に終わった時には、神父さんと呼ばなくてはならなくなるでしょう。

● 戦 闘

モンスターを倒すこと自体は、どんなやり方でもできるでしょう。しかしより少ない損害でより効率よく倒すには、戦術が必要とされます。

敵の能力を知る：モンスターの能力と戦闘の結果の関係を分析することは、とても有意義なことです。戦闘が起きたらすぐに一時停止させ、じっくり情報を読むのはその為にとってもいい方法のひとつです。

敵の行動を知る：モンスターの行動にも法則が適用されているのです。その法則を知れば、敵の行動を予測できるはずです。

退路を確保する：逃げることも重要なことです。そんな時に、それ以上の損害を受けないで逃げられるように、退路は常に確保しておいた方が良いでしょう。思ったより敵が強かった場合は、逃げるに限ります。

家の回りで戦闘を展開する：一番安心できる方法かもしれません。但し、モンスターに乗っ取られないように注意して下さい。家は移動できるので、戦地の近くへ移動させ、いわば前戦基地の代りにするわけです。

魔法を戦闘に活用する：魔法の項でも触れますが、これにより、モンスターへの奇襲攻撃、大量抹殺、モンスター狩りなどが可能となります。

斜め行動を活用：経験値が3万点を超えると、斜めへの行動（方向キーを用いる全てのもの）が可能になります。この斜めへの行動は、戦闘においても、プレイヤーをより有利にするでしょう。

封鎖：あまり戦いたくない時……そんな時には、モンスターの進攻を防ぐ手段を考えてみることです。例えば、壁で仕切るとか……。

誘い出す：モンスターの行動の法則を知れば、これは割合簡

単です。もし、多数の敵を誘い出して、プレイヤーがふっと消えてしまったら？

プレイヤーが、より効果的に戦術を使えるのは、戦略に従って、それを展開することです。もし、戦略を考えられるのであれば、それはきつととても面白いものとなるでしょう。

●戦闘と音

なるべくなら、音は消さない方がいいのです。プレイヤーに差迫る危険は画面だけにではなく、音によっても知らされるからです。それは実に不注意による失敗を未然に防いでくれるものです。

●魔法

プレイヤーの中には、魔法が使えるようになっているのに、それに気がつかないでプレイを続けている人が割合と多くいます。確かに、絶対に魔法を使わなければならないと云うものではありませんが、魔法を使うことでプレイを非常に効率良く、そして、トリッキーなものにしてくれるのです。せっかく使えるのですから、十分に活用して下さい。

世界を知る

“MAP” や “FLY” は、世界を見渡すことを可能にするものです。世界を見ると云うことは、視野を広く、そして、いろいろ考える為の良い材料になるものです。

ワナにはまった時

ワナ、と言っても、地面に落とし穴が掘ってあるわけではありません。敵に囲まれてしまったり、追いつめられてしまったり…と言うことです。そんな時 “JUMP” や “RETURN” や “BREAK” などが、役に立ちます。もう、泣寝入りすることはないのです。

壁を砲弾に

“KICK”こそ、奇襲、長距離攻撃にもってこいの魔法です。何しろ、壁を砲弾にしてしまうのですから。勿論、どんなモンスターでも、一撃必殺です。

モンスターをいじめ殺す

“FLASH” “FREEZE”などは、モンスターの動きを封じます。手も足も出せないで、つつ立っている敵をなぎ倒していくのは、まさに快感そのものです。

●効率良くプレイする

効率が悪いプレイは、別に、それ自体悪いわけではありません。しかし「だれる」とか「うんざりする」などと云うのは、効率の悪いプレイより出てくるものなのです。効率良くと云うのは、何も、キーを常に押しっぱなしにすることではありません。

物資の調達

あなたはまだ長い道のりを歩いて、パワーストーンを家に持ち帰っているのですか？ もしそうだとしたら、それこそ時間の浪費です。家を物のそばに移動させれば、何も歩かなくて済むのですから。

モンスターとの戦闘

まだ、1対1、差しでモンスターと戦っているのですか？ プレイを始めたばかりならわかります。でも、いつまでもそのままでは困りものです。モンスターを一網打尽にする方が良くはありませんか？ 例えば、生簀^{いけす}を作ってモンスターが増えたところで“FLASH”！ 増えるまで、昼寝でもしていればいいのですから……。

こんな例は、ほんの一部にすぎません。効率はいくらでも良くすることが出来るものなのです。ただ、プレイヤーの思考が効率悪いのは、我々にはどうしようもありません。

●ドラゴンとクラウン

伝説の四つの王冠を手に入れた者は、新たなる次の世界の冒険へ旅立てる、と言い伝えられています。但し新世界が楽園かどうか？ 定かではありません。

四つの王冠はそれぞれ四つの箱におさめられ、三つの首と恐しい力を持った「ドラゴン」に守られています。王冠を手に入れるには、まず、このドラゴンを倒さなくてはなりません。ドラゴンを倒すには相手の力を知り、相応の力と経験を身に付けることが必要です。

● テープ版とディスク版の違い

フェーズ

ディスク版はフェーズが進むと、その世界そのものと、その状況設定が次々と変化します。但し、その世界がいくつあるかは、ここでは申し上げられません。

トレーニング グラウンド

ディスク版には、初心者の練習の為のトレーニンググラウンドと言うものが用意されています。

このトレーニンググラウンドに入るには、GAME をスタートさせ、とにかく魔法の壺をひとつ拾い、魔法のメニューに入り、RESTORE を実行してください。但し SAVE を一度実行すると消滅します。

尚、テープ版は、このゲームの構造上、セーブは出来ないようになっていますので、あしからず御諒承下さい。

● 最後に……

いくばかりか月日が過ぎた頃に、できれば、あなたの冒険談を、ぜひお聞かせ願いたいものです。

勿論、冒険談ばかりではなく、御意見などがございましたら、当社までお便りをおよせ下さい。

ドラゴンスレイヤー



A new type real time role-playing game by Falcom

SPACE BAR

物をひろう又は置く

STOP

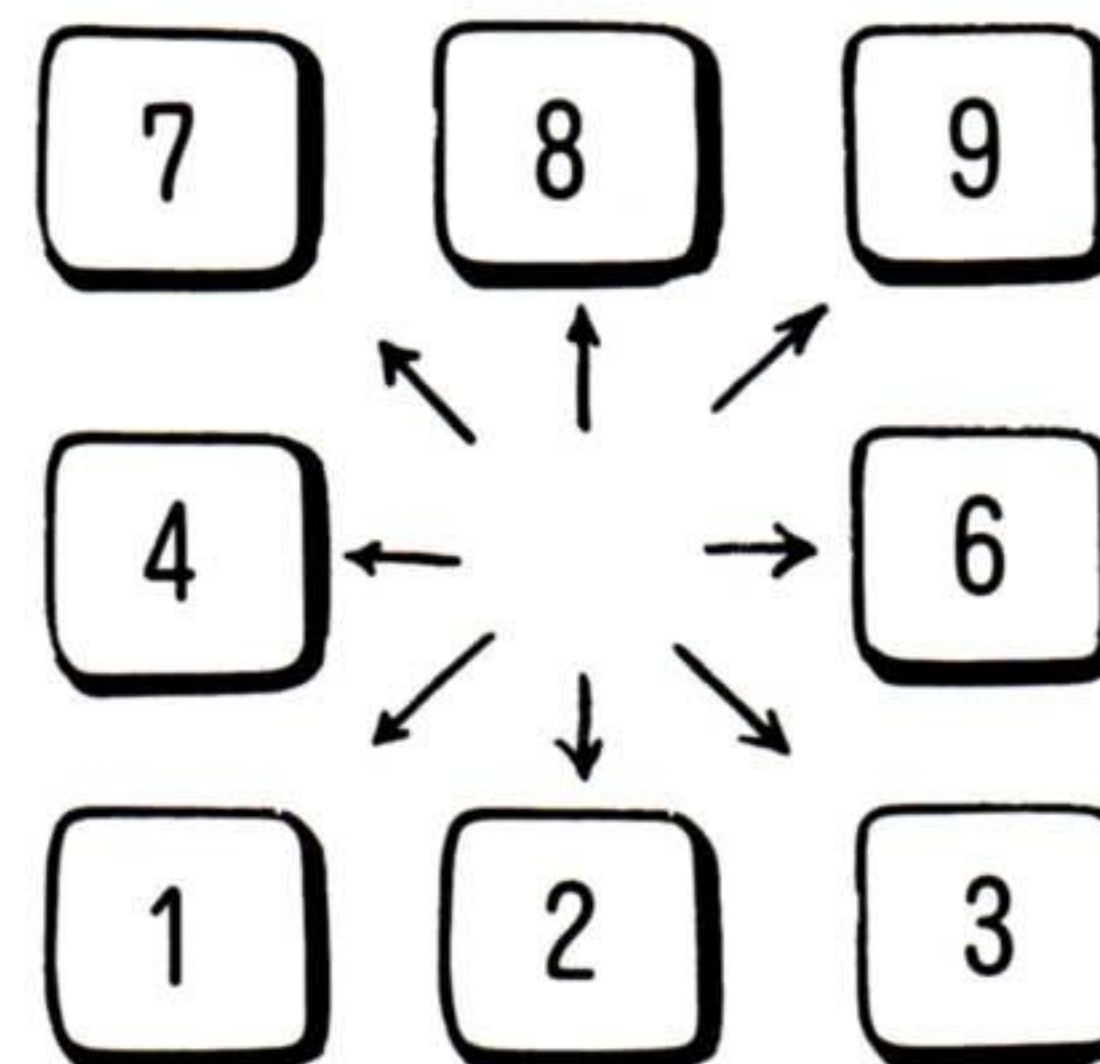
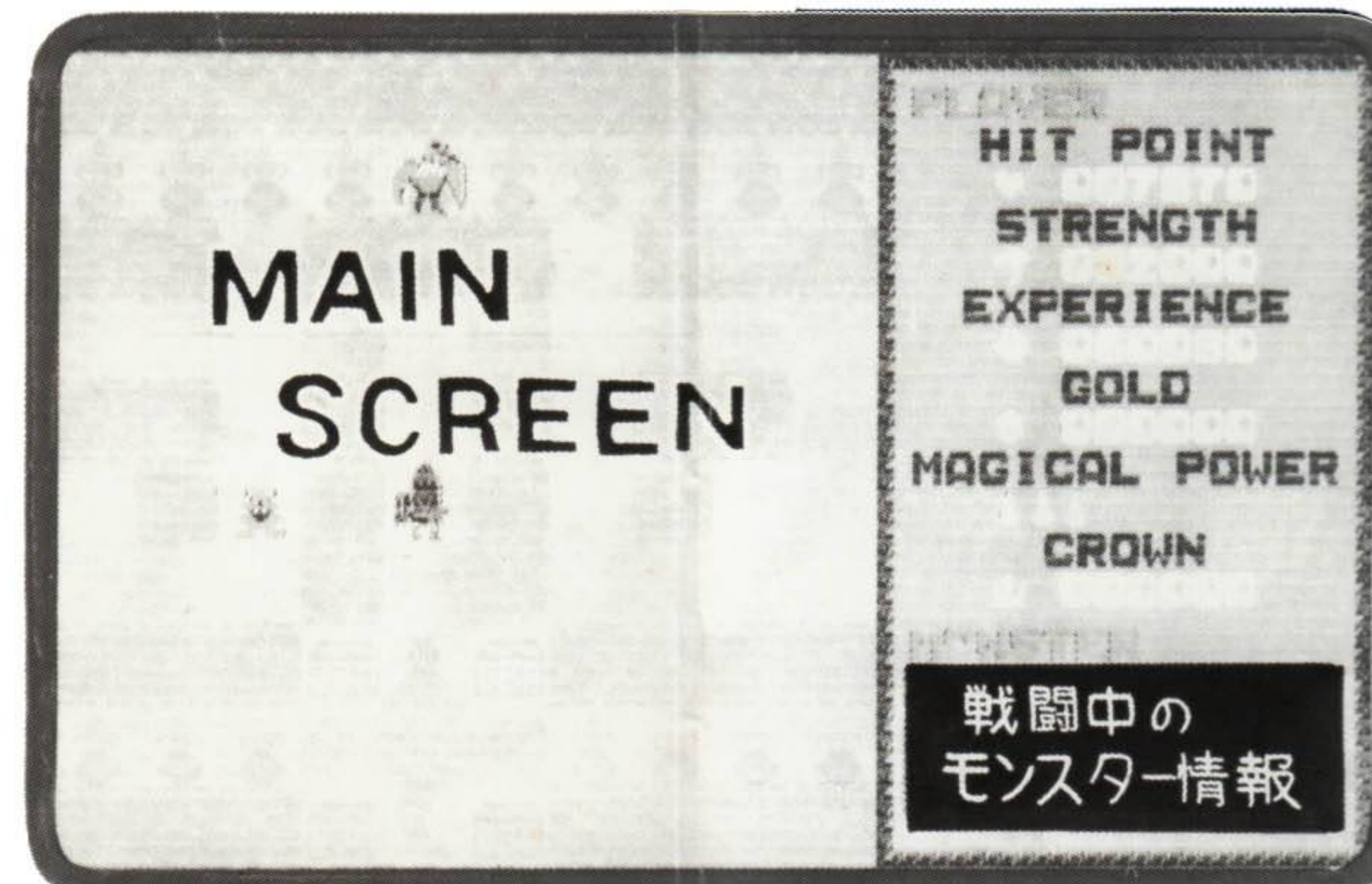
自殺

ESC

一時停止

カナ

音を消す



方向 KEY

経験値が3万点以上になると斜めキーを押して斜めへ移動できるようになります。

SHIFT

J

R

M

SPACE BAR

方向 KEY

方向 KEY

Z

L

F



RETURNで実行

SPACE BAR

スペースバーで選び



HOUSE 大切な、あなたの家です。生命力の回復、攻撃力の増強等をここで行います。



GOLD 家に持ち帰る事によって生命を増やす事ができます。同時にいくつも持てます。



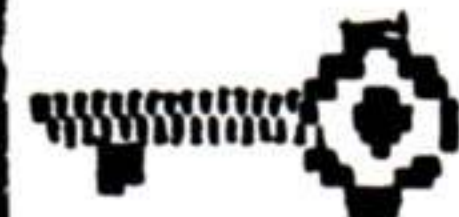
指輪 これを持っていれば、壁を移動することができます。家を動かし引越すこともできます。障害物がある場合は、その方向には移動できません。



剣 敵と闘うための武器です。剣がなければ、攻撃力は無に等しく、敵と闘うには、何はあってもこれを手に入れることが先決です。



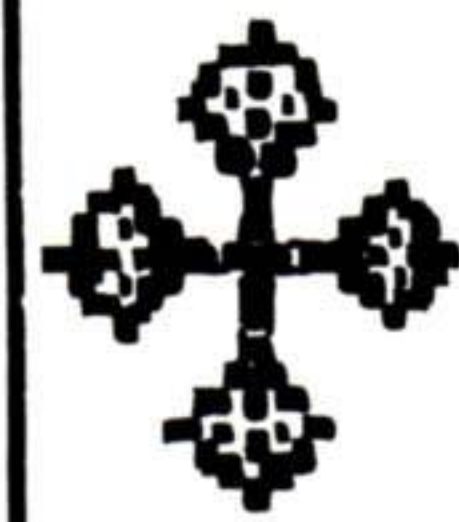
宝箱 いろいろなものが入っている宝の箱です。



鍵 宝箱を開ける鍵です。これを持ち、宝箱の上でスペースを押せば、宝箱は開きます。



魔法のツボ これがないと、魔法が使えません。



パワーストーン これを家に持ち帰る事によって攻撃力を増強します。



十字架 愛の十字架です。これを持つと、争いを避けられます。

同時に二つの物を持つことはできません。(但し剣を除く)

♥ HIT POINT(生命力) あなたの生命力です。0になると死亡します。家に帰れば回復させることができます。

✦ STRENGTH(攻撃力) 腕力のことです。パワーストーンを家に持ち帰ると増えます。勿論、それだけ敵を倒し易くなります。

⚙ EXPERIENCE(経験値) 経験値は、あなたの防御力を高め、魔法を使えるようにします、敵を倒すごとに増えていきます。

💰 GOLD(金貨) 金貨を家に持ち帰ると、生命力を増強させることができます。

⚡ MAGIC POWER(魔力) 魔法を使う毎に、消費します、なくなると、魔法が使えなくなります。

👑 CROWN(王冠) 家に持ち帰った王冠の数です。

リターンキーを押すと、魔法のメニューが現れます。使用可能な魔法は、経験値によって決められます。

キーを直接押すことによっても実行できます

必要経験値

JUMP テレポートします。しかし、どこへ行くかはわかりません。 1000

RETURN どこからでも一瞬にして、家に帰ることができます。 2000

MAP 自分の周辺の地図を表示します。 3000

BREAK 指定方向の壁を壊します。(魔力を消費しません) 5000

KICK 指定方向の壁を、けっ飛ばします。(魔力を消費しません。但し、敵に当たると敵が死に、魔力がへります。) 10000

FREEZE 自分の周りにいる敵を凍らせてしまいます。 15000

FLASH 閃光を放ち、一定時間、敵の動きを止めます。 25000

FLY 一定時間、鳥に変身し、飛ぶことができます。 50000

Falcom

Dragon Slayer

MANUAL

パッケージの中には…

テープカセット・又はROMカートリッジ…………… 1 個
マニュアル…………… 1 冊



目次

	ページ
はじめに	1
ゲームのスタート方法	2
画面の解説	3
ゲームのすすめ方	5
剣	6
特別なキー	7
ゲームの終わり方	8
物資	12
戦闘	13
魔法	15
ドラゴンとクラウン	17
うまくゲームが進まない人のために	18

はじめに

“ドラゴンスレイヤー”の世界は、無限の可能性を秘めた、新たなる冒険の舞台であるということを、あらかじめ申し上げておきます。

この世界では、プレイヤーが楽しみ方を創造していくことが可能です。つまり、現実の世界の様な、与えられた1つの目的を達成するために努力する、という単一目的指向型の楽しみ方以外にもゲームを楽しむ要素があるのです。

しかし、それは決して難しいことではありません。ほんの少しだけ、この世界でのルールを知るだけでいいのですから…。プレイを続けていくうちに自然と理解されてゆくことと思います。

普通のゲームを楽しみたい、とおっしゃる方も御心配はいりません。ちゃんと目的も用意されています。ただし、その目的に向って進みたいのであれば、その目的を見つける事がまず必要となり、目的を達成した場合には次の新しい世界へ旅立つこともできるでしょう。

“ドラゴンスレイヤー”の世界とは一体どういうゲームなのでしょう。

単なるアクションゲームなのか、アドベンチャーなのか、ロールプレイングなのか、あるいは全く新しいジャンルのゲームなのか？

ただひとつ言えることは、いままでの様々なゲームの要素を持っていながら、どのジャンルにも属さないクロスオーバーなゲームだということです。

お願いがひとつあります。この世界を、たった1、2時間のプレイだけで評価しないで欲しいのです。ゆっくりと繰返し楽しんでいただければ、この世界の広さと深みを、きっと理解していただけると 생각합니다。

“ドラゴンスレイヤー”の世界を楽しくするのはあなたです。

どうぞごゆっくりお楽しみください。

ゲームのスタート方法

テープ版

1. コンピューターと各周辺機器が正しく接続されていることを確認し、カセットレコーダー、モニター、本体の電源を入れて下さい。
2. 完全に巻き戻されていることを確認してからテープをカセットレコーダーにセットします。
3. カセットレコーダーのプレイ（再生）ボタンを押し、
BLORD "CAS : ", R
と入力し、リターン・キーを押して下さい。
4. プログラムが読み込まれ、次にデータが読み込まれた後、自動的にゲームがスタートします。

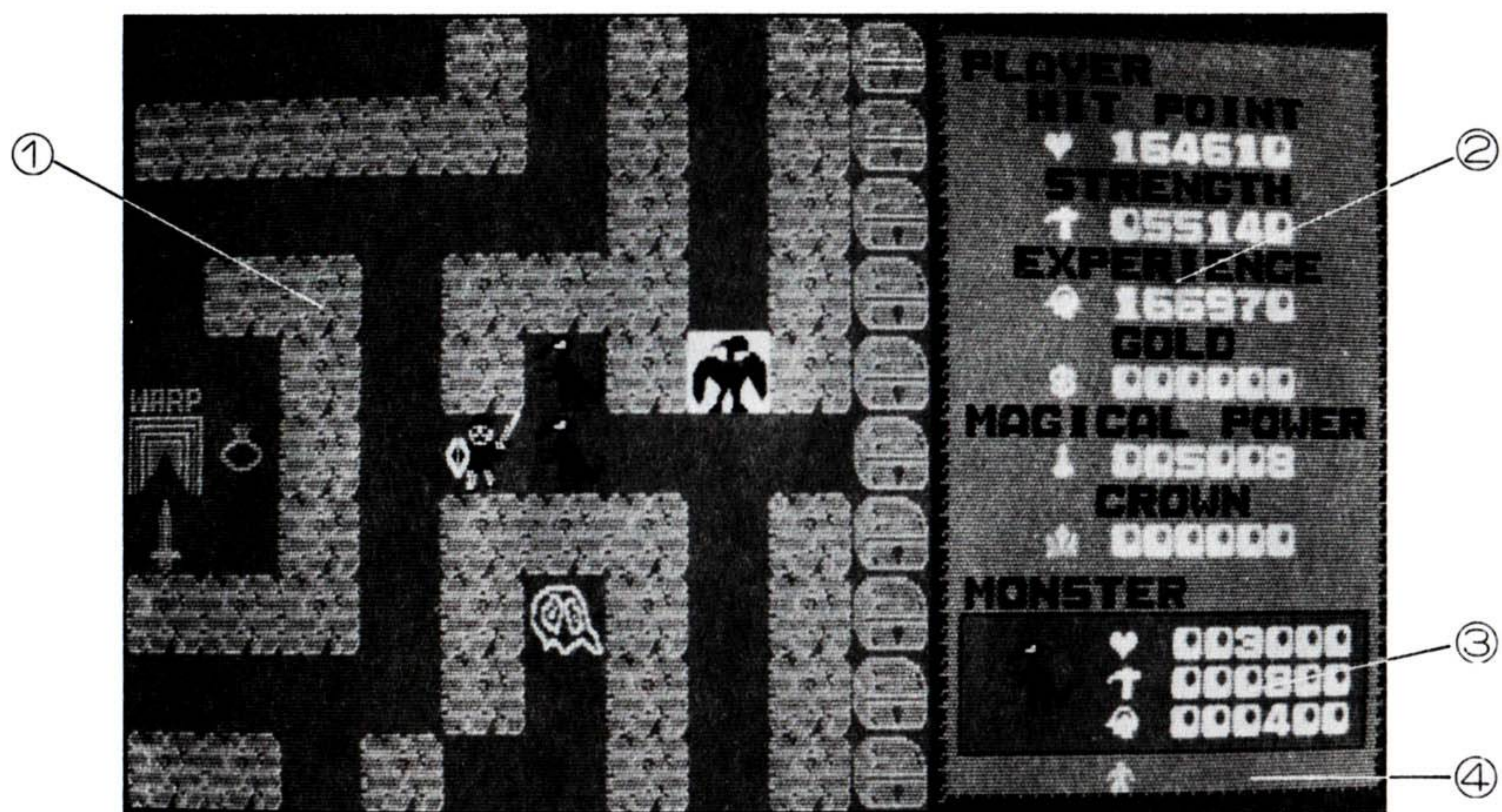
注：なお、ディスクや通信機器等が接続されている場合、作動しないことがあります。

ROM版

1. コンピューターと各周辺機器が正しく接続されていることを確認します。
2. 本体の電源が入っていないことを確認してからカートリッジをマークが手前になるように挿入します。
3. 電源を入れますと自動的にゲームがスタートします。

注：本体の電源を必ず切ってからカートリッジを差し込んで下さい。

画面の解説



(PC-8801用の画面です。機種により多少異なる場合があります。)

この世界には“デタラメ”は全く存在していません。あらゆるものに法則が適用されています。ですから、行きあたりばったりのプレイやデタラメなプレイは全く通用しないのです。

法則さえ見抜ければ、あとはスムーズにゲームが展開するはずです。そのためにも、画面の表示やほんの少しのルールも覚えておきましょう。

①…メイン・スクリーンには、あなたと、あなたをとりまく世界の一部が表示されています。世界の全体を見渡すには、“MAP”という魔法が必要です。

この世界には、あなたを助けてくれるさまざまな物資がおちていますので、それを拾って冒険に役立ててください。また、あなたを妨害するモンスター達が次から次へと現れます。中には可愛らしいモンスターもありますが、なかなかの強者ですので慎重に闘わないとやられてしまいます。敵がどの程度の強さなのか知るためには、**[ESC]**キーを押してゲームを一時停止させ、③の情報をじっくり読んで下さい。③には相手のデータが表示されています。

②…敵のデータを知るだけでなく、自分のレベルを知っておく必要があります。

ここにはあなたの力（生命力や攻撃力）や金貨の数などが表示されます。

HIT POINT：あなたの生命力です。^{ゼロ}0になると死んでしまいますので、0になる
（生命力） 前に家に戻って回復させなければなりません。

STRENGTH：あなたの攻撃力です。パワーストーンを家に持ち帰ると攻撃力が増
（攻撃力） 加します。もちろん敵を倒しやすくなります。

EXPERIENCE：経験値は、あなたの防御力を高め、魔法を使えるようにします。敵
（経験値） を倒すごとに増えてゆきます。

G O L D：金貨を家に持ち帰ると、生命力を増強させることができます。
（金貨）

M A G I C：魔法のツボを拾うと増え、魔法を使うごとに消費されます。
（魔 力） 魔力がなくなると魔法が使えなくなります。

C R O W N：手に入れた王冠の数です。
（王 冠）

③…戦闘中のモンスターに関するデータが表示されます。

④…人のマークが左から右へ動き、時間の流れを示します。プレイは、あなたの行動
→モンスターの行動→あなたの行動の順に進行します。あなたが何もしなくても
マークが右端に消えるとモンスターの行動が行なわれます。

ゲームのすすめ方

ゲームがスタートしましたら、ここからは未知の世界です。

次の要領をよく読んで、さあ、冒険を開始してください。

コントロール

移動 : カーソル・キーの↑、↓、←、→で、上下左右に移動できます。

壁とモンスター以外のものの上は全て通過することができます。

経験値が3万点以上あれば、各キーを2つ同時に押すことにより斜めの移動が可能になります。

攻撃 : 方向キーで移動しようとする方向にモンスター（敵）がいる場合、そのモンスターに対する攻撃となります。斜めの移動が可能な場合、斜めへの攻撃もできます。

物を拾う、置く、開く

拾う : 拾いたい物の上に重なりスペース・バーを押して下さい。

プレイヤーの右上に持ち物が表示されているときは、何も拾うことができません。

置く : 何もない所でスペース・バーを押すと持ち物を置くことができます。

開く : 鍵を持って宝箱に重なりスペース・バーを押すと、宝箱が開いて宝物が現れます。（もちろん、鍵を置かないとその宝物は拾えません。）

剣

プレイヤーは、まず最初に剣を入手することから始めなくてはなりません。剣がなくては何ひとつできないからです。

剣を入手する方法はいろいろありますが、一番安全な方法は次の2つだと思われます。しかし安全とはいってもプレイヤーの不注意による事故だけは防げません。くれぐれも行動は慎重に。

迷宮で入手： プレイヤーは迷宮を抜ける為に思わず頭を抱え込んでしまうでしょう。しかし、この迷宮は綿密に設計された空間なのです。もし、プレイヤーが魔法を使えるのであれば迷宮とて普通の大抵同様ですが、始めのうちは魔法は使えませんから、別に手段を考えなくてはなりません。
例えば、指輪を使ってみるとか……。

歩き回って入手： とは言え、むやみやたらに歩き回るのは考えものです。この世界には^{ちみも}魑魅魍魎^{あふ}が溢れ、丸腰で歩くことは大変危険です。こんな時には、まず十字架を入手し、それを掲げながら歩くと良いでしょう。いつの世も、妖怪は十字架に弱いものなのです。

特別なキー

CTRL + **STOP** : もうどうしようもない場合、文字通り身動きとれなくなった場合に、その面の最初からやりなおす為のキーです。

CTRL キーと **STOP** キーを同時に押して下さい。その面の最初の画面に戻り、ゲームを再開することができます。

ESC : **ESC** キーを押すと、ゲームが一時停止します。
停止中は画面右下のインジケーターが停止しますので、ゲームが停止中かどうか知ることができます。

SELECT : ゲーム中、テーマ曲又は効果音を消したい時、**SELECT** キーを押して下さい。曲の途中であつても音が消えます。
再び音を出したい時は、もう一度 **SELECT** キーを押して下さい。

ゲームの終わり方

一面クリアしますと、画面にパスワード（PASSWORD）が表示されます。

次の世界へ旅立つ為に必要な言葉ですから忘れないでおいて下さい。

パスワードを知っている場合、再びゲームを始めた時、その面は即時終了し、次の面に移ります。パスワード入力の手順は次の通りです。

1. ゲームのスタート方法に従って、プログラムを立ちあげて下さい。
2. 魔法のつぼを拾い、リターン・キーを押します。
3. 魔法のメニューが出ますので、スペース・バーで "PASSWORD" を選択し
リターン・キーを押します。
4. パスワードを入力して下さい。

パスワードが正解の場合……その面が終り、次の面に移ります。

パスワードがちがう場合……そのままの面でゲームが続行されます。

ドラゴンスレイヤー



A new type real time role-playing game

SPACE BAR

物をひろう又は置く

CTRL + STOP

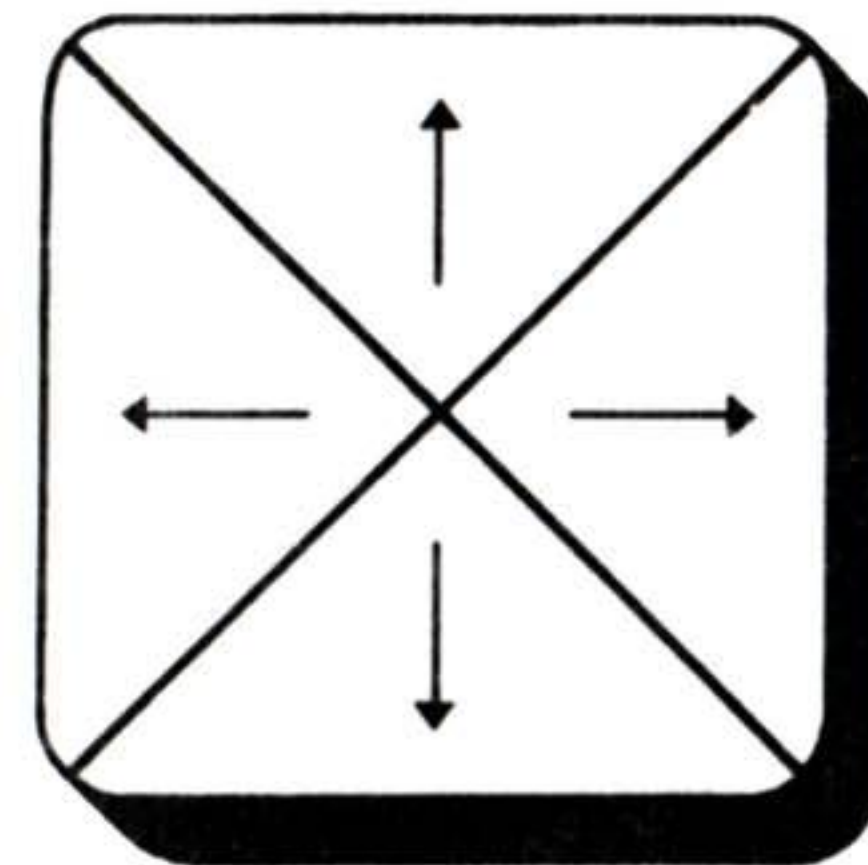
自殺

ESC

一時停止

SELECT

音を消す



方向 KEY

経験値が3万点以上になると斜めへ移動できるようになります。



RETURNで実行

SPACE BAR

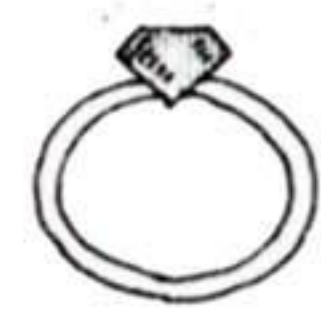
スペースバーで選び



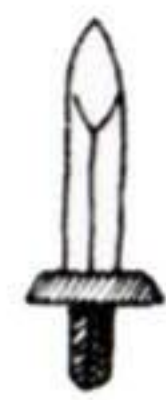
HOUSE 大切な、あなたの家です。生命力の回復、攻撃力の増強等をここでを行います。



GOLD 家に持ち帰る事によって生命力を増す事ができます。同時にいくつも持てます。



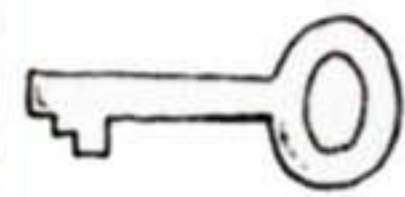
指輪 これを持っていれば、壁を移動することができます。家を動かし引越することもできます。障害物がある場合は、その方向には移動できません。



剣 敵と闘うための武器です。剣がなければ、攻撃力は無に等しく、敵と闘うには、何はおいてもこれを手に入れることが先決です。



宝箱 いろいろなものが入っている宝の箱です。



鍵 宝箱を開ける鍵です。これを持ち、宝箱の上でスペース・バーを押せば、宝箱は開きます。



魔法のツボ これがないと、魔法が使えません。



パワーストーン これを家に持ち帰る事によって攻撃力を増強します。



十字架 愛の十字架です。これを持つと、争いを避けられます。

プレイヤーの右上に持ち物が表示されているときは何も拾うことができません。



HIT POINT (生命力) あなたの生命力です。0になると死亡します。家に帰れば回復させることができます。



STRENGTH (攻撃力) 腕力のことです。パワーストーンも家に持ち帰ると増えます。勿論、それだけ敵を倒し易くなります。



EXPERIENCE (経験値) 経験値は、あなたの防御力を高め、魔法を使えるようにします。敵を倒すごとに増えていきます。



GOLD (金貨) 金貨を家に持ち帰ると、生命力を増強させることができます。



MAGIC (魔力) 魔法を使う毎に、消費します。なくなると、魔法が使えなくなります。



CROWN (王冠) 家に持ち帰った王冠の数です。

リターンキーを押すと、魔法のメニューが現れます。使用可能な魔法は、経験値によって決められます。キーを直接押すことによっても実行できます。

必要経験値

JUMP	テレポートします。しかし、どこへ行くかはわかりません。	1000
RETURN	どこからでも一瞬にして、家に帰ることができます。	2000
MAP	自分の周辺の地図を表示します。	3000
BREAK	指定方向の壁を壊します。(魔力を消費しません。)	5000
KICK	指定方向の壁を、けつ飛ばします。(魔力を消費しません。但し、敵に当たると敵が死に、魔力がへります。)	10000
FREEZE	自分の周りにいる敵を凍らせてしまいます。	15000
FLASH	閃光を放ち、一定時間、敵の動きを止めます。	25000
FLY	一定時間、鳥に変身し、飛ぶことができます。	50000

A new type real time role-playing game



物資

H O U S E : 大切な、あなたの家です。長旅に疲れたら、家に戻って生命力の回復、攻撃力の増強などを行いましょう。

G O L D : 家に持ち帰ることによって生命力を増すことができます。同時にいくつでも持てます。

指輪 : これを持っていると、壁を動かしたり家を移動させたりすることができます。障害物がある場合、その方向への移動はできません。

剣 : 敵と闘うための武器です。剣がなければ攻撃力は無に等しく、敵と闘うには何はおいてもこれを手に入れることが先決です。

宝箱 : いろいろなものが入っている宝の箱です。

鍵 : 宝箱を開ける鍵です。これを持ち、宝箱の上でスペース・バーを押すと宝箱が開きます。

魔法のツボ : このツボを取ると魔法が使えます。使用可能な魔法は経験値によって決まりますが、ツボをもっていないと使えません。

パワーストーン : 家に持ち帰ることによって攻撃力を増強します。

十字架 : 愛の十字架です。これを持つと争いを避けられます。

戦 闘

モンスターを倒すこと自体は、どんなやり方でもできるでしょう。

しかし、より少ない損害でより効率よく倒すには、戦術が必要とされます。

敵の能力を知る : モンスターの能力と戦闘結果の関係を分析することは、とても有意義なことです。戦闘が起きたらまず一時停止させて、じっくり情報を読みましょう。

敵の行動を知る : モンスターの行動にも、ある法則が適用されています。その法則を知れば、敵の行動を予測できるはずです。

退路を確保する : 勝ち目のない敵に出会ったら逃げるに限ります。余計な損害を受けないうちに逃げるためには、常に退路を確保しておいた方が良いでしょう。

家の回りで戦闘を展開する : 安心できる方法ですがモンスターに乗っ取られないように注意して下さい。家は移動できるので、戦地の近くへ移動させ、いわば前戦基地の代りにするわけです。

魔法を戦闘に活用する : 奇襲攻撃、大量抹殺、モンスター狩りなどが可能となります。
詳しくは魔法の項をごらん下さい。

斜め行動を活用 : 経験値が3万点を超えると、斜めへの行動（全部で8方向）が可能になります。斜めへの行動は戦闘においてもプレイヤーを有利にすることでしょう。

封 鎖 : あまり戦いたくない時……そんな時にはモンスターの進攻を防ぐ手段を考えてみましょう。例えば、壁で仕切るとか……。

誘い出す : モンスターの行動パターンを知れば、これは難しいことはありません。もし多数の敵を誘い出してプレイヤーの姿がふっと消えてしまったら？

プレイヤーが戦略をたて、それに従って戦術を展開すると、これらの戦術はより効果的になります。戦略をたてることもゲームを面白くする要素となるでしょう。

なるべくなら、音は消さない方が良いでしょう。

プレイヤーに差し迫る危険は画面だけではなく、音によっても知らされます。それは実に不注意による失敗を未然に防いでくれるものです。

魔法

使用可能な魔法は、プレイヤーの経験値によって決められます。

プレイヤーの中には、魔法が使えるようになっているのに、それに気付かないでプレイを続けている方が割合と多くおられます。絶対に魔法を使わなければならない、ということはありませんが、魔法を使うことでプレイが非常に効率良く、そしてトリッキーなものになります。せっかく使えるのですから十分に活用して下さい。

世界を知る

“MAP” や “FLY” は、世界を見渡すことを可能にする魔法です。世界を見るということは、視野を広く、そしていろいろ考える為の良い材料になると思います。

ワナにはまったとき

ワナ、といっても、地面に落とし穴が掘ってあるわけではありません。敵に囲まれてしまったり、追いつめられてしまっても泣き寝入りすることはありません。そんなとき “JUMP” や “RETURN” や “BREAK” などがきつと役にたつでしょう。

壁を砲弾に

“KICK”こそ、奇襲・長距離攻撃にもってこいの魔法です。何しろ壁を砲弾にしまうのですから。もちろん、どんなモンスターでも一撃必殺まちがいなしです。

モンスターを動けなくする

“FLASH” “FREEZE” などはモンスターの動きを封じます。手も足も出せずにただ立ちつくす敵をなぎ倒してゆくのはまさに快感そのものです。

御注意

カナキーがONになっていると、使えるはずの魔法が使えなくなってしまう。必ずOFFの状態にしておきましょう。

リターン・キーを押すと、魔法のメニューが現れます。

スペース・バーで選択し、リターン・キーで実行して下さい。

また、各魔法に対応しているキーを直接押すことによっても実行できます。

キー		必要経験値
[J]	J U M P : テレポートする魔法です。しかし、どこへ行くか全くわかりません。	1000
[R]	R E T U R N : どこからでも一瞬にして家に帰ることができます。	2000
[M]	M A P : 自分の周辺の地図を表示します。	3000
[C]	B R E A K : 指定方向の壁を壊します。魔力は消費しません。	5000
[X]	K I C K : 指定方向の壁をけつとばします。壁が敵に当たり、死んだ場合のみ魔力が消費されます。	10000
[Z]	F R E E Z E : 自分の回りにいる敵を瞬時に凍らせます。敵は身動きできなくなります。	15000
[L]	F L A S H : 閃光を放ち、一定時間、敵の動きを止めます。	25000
[F]	F L Y : 一定時間、鳥に変身して飛ぶことができます。	50000

魔法を使うたびに、魔力（MAGIC）が消費されます。

魔力がなくなると魔法が使えなくなりますので、魔法のツボを集めて下さい。

ドラゴンとクラウン

伝説の四つの王冠を持ち帰った勇者は、新たなる次の世界の冒険に旅立てる、という言い伝えがあります。ただし、新世界が楽園かどうか定かではなく、誰一人知る者はいないのです。

四つの王冠はそれぞれ四つの箱におさめられ、三つの首と恐ろしい力を持った“ドラゴン”に守られています。王冠を手中に収めるには、まずこの“ドラゴン”を倒さなければならぬのです。

“ドラゴン”をみつけたからといって、それ、とばかりに突っこんではいけません。相手の力を知り、相応の力と経験を身に付けて、十分に戦略をたててから敵にいどんでください。

うまくゲームが進まない人のために

効率の悪いプレイは、別にそれ自体悪いというわけではありません。

しかし「だれる」とか「うんざりする」といった要因は、効率の悪いプレイによって出てくるものなのです。効率良いプレイ、というのは何もキーを押しっぱなしにすることではありません。物資をうまく使いこなし、戦略をたてることによって無駄な行動をとらずに楽しくゲームを進めることができるでしょう。

物資の調達

あなたはまだ長い道のりを歩いて、パーストーンを家に持ち帰っているのですか？もしそうだとしたら、それこそ時間の浪費です。家を移動させることができるのですから、家を物のそばに引越せば、何もさまよい歩かなくて済むのです。

モンスターとの戦闘

まだ、1対1、差しでモンスターと戦っていませんか？

ゲームを始めたばかりならいざ知らず、いつまでもそのままでは困りものです。モンスターを一網打尽にする方法はどうでしょう。例えば、生簀いけすを作ってモンスターが増えたところで“FLASH”！増えるまで昼寝でもしていればいいわけです。魔法を有効に作うのも戦術のひとつです。

ワープ

この世界の中には最低4つのワープゾーンがあります。ワープゾーンに入ると瞬時にワープします。

死神

プレイヤーが不幸にして死神につきまとわれた場合、うっとうしいばかりでなく、魔法が使えなくなります。邪魔な死神を追い払うには十字架の上か家を通り抜けるとよいでしょう。

